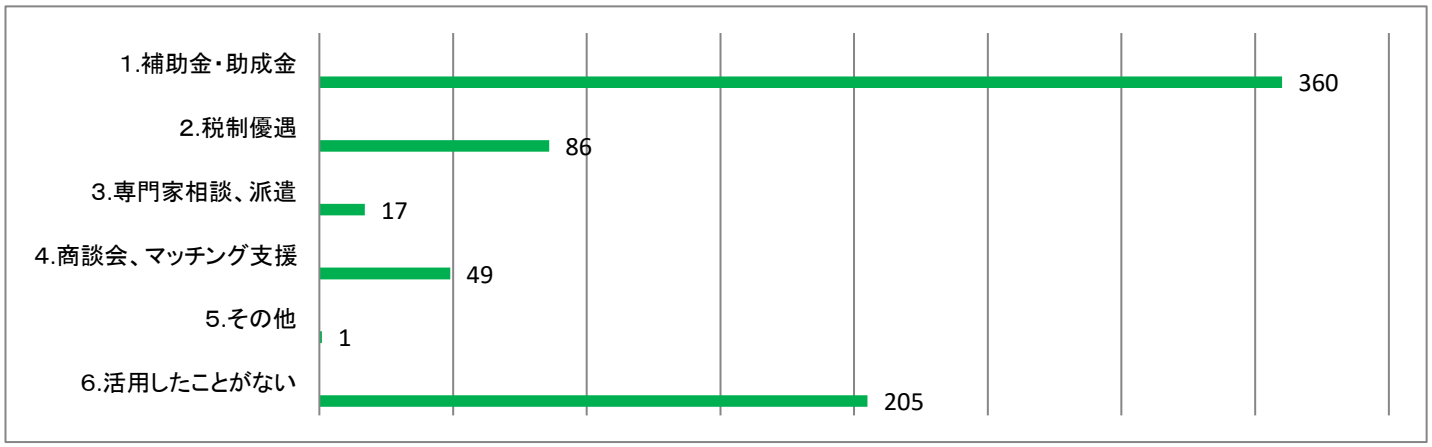
【西尾信用金庫】
令和7年6月度　時事質問

補助金等の公的施策の活用について

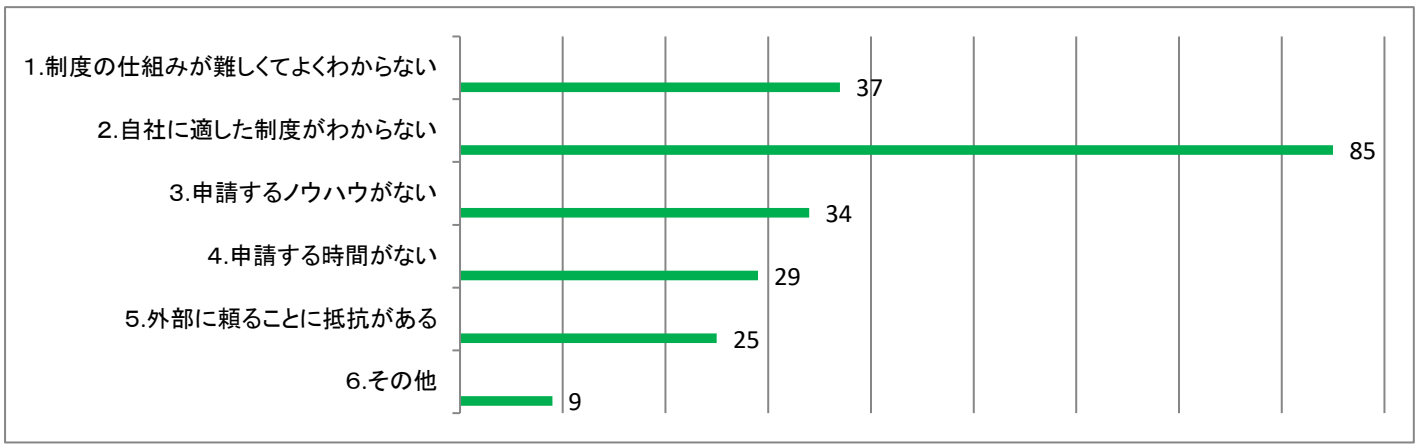
景気動向調査では、当金庫独自に「社会・経済情勢に係る時事テーマ」をお伺いしております。
今回、調査協力事業者様に「補助金等の公的施策の活用」についてお伺いしました。

問1. 今までに貴社が活用したことがある公的施策をお選びください。（複数回答）※コロナ時の一時金等は除く



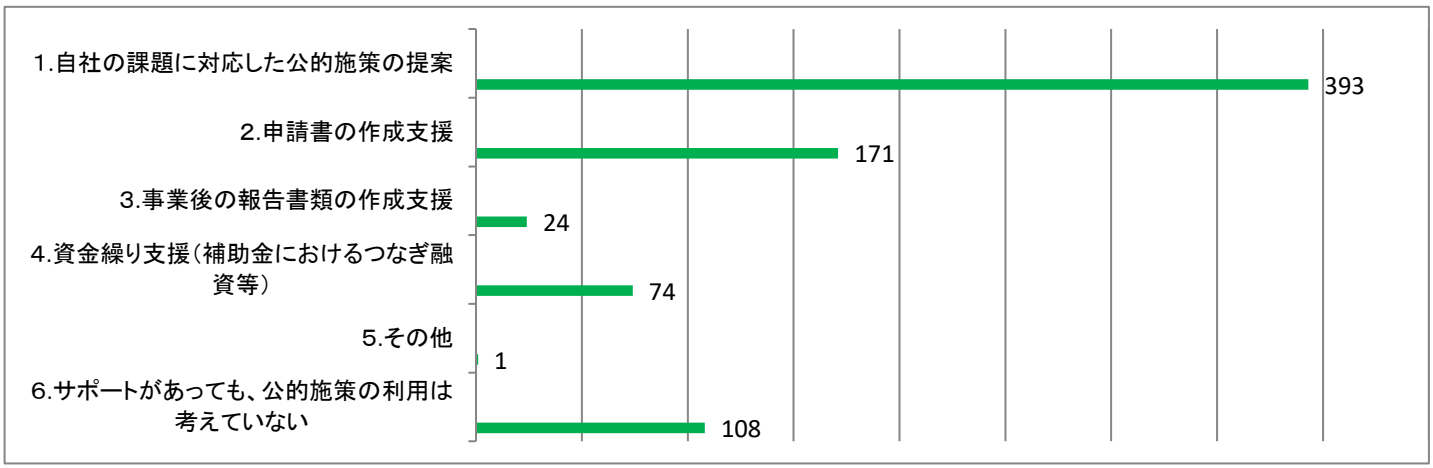
☞約3割の事業者が公的施策の活用経験があり、施策の中では「補助金・助成金」が多くを占めた。

問2. 【前問で「活用したことがない」と回答された方】これまで公的施策を利用してこられなかった理由をお選びください。（複数回答）



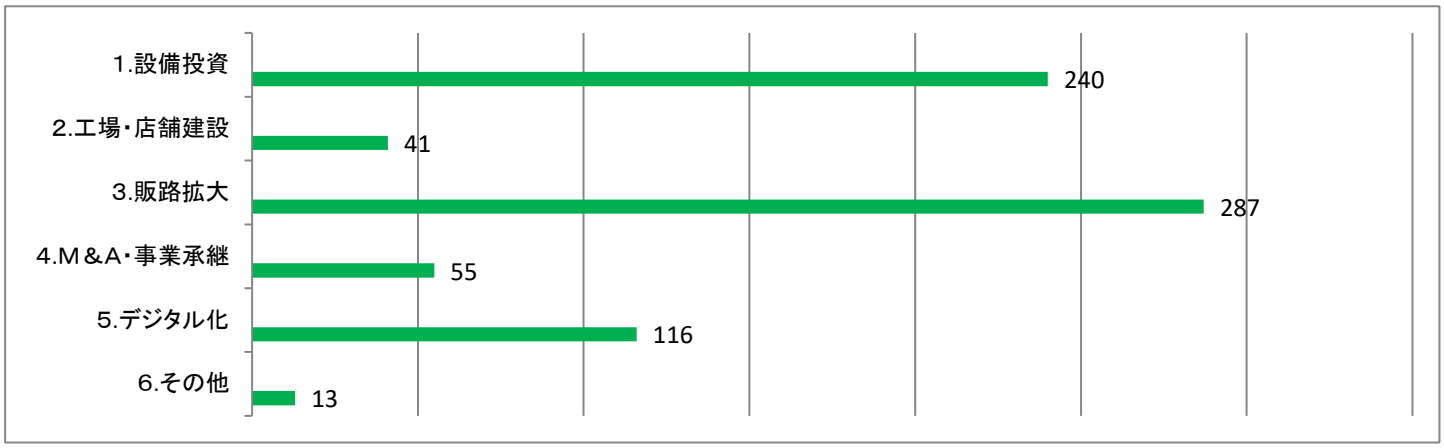
☞公的施策を利用しない理由としては、「自社に適した制度がわからない」が最も多くを占めた。

問3. すべての方にお伺いします。どのようなサポートがあれば、公的施策を（さらに）利用したいとお考えですか。（複数回答）



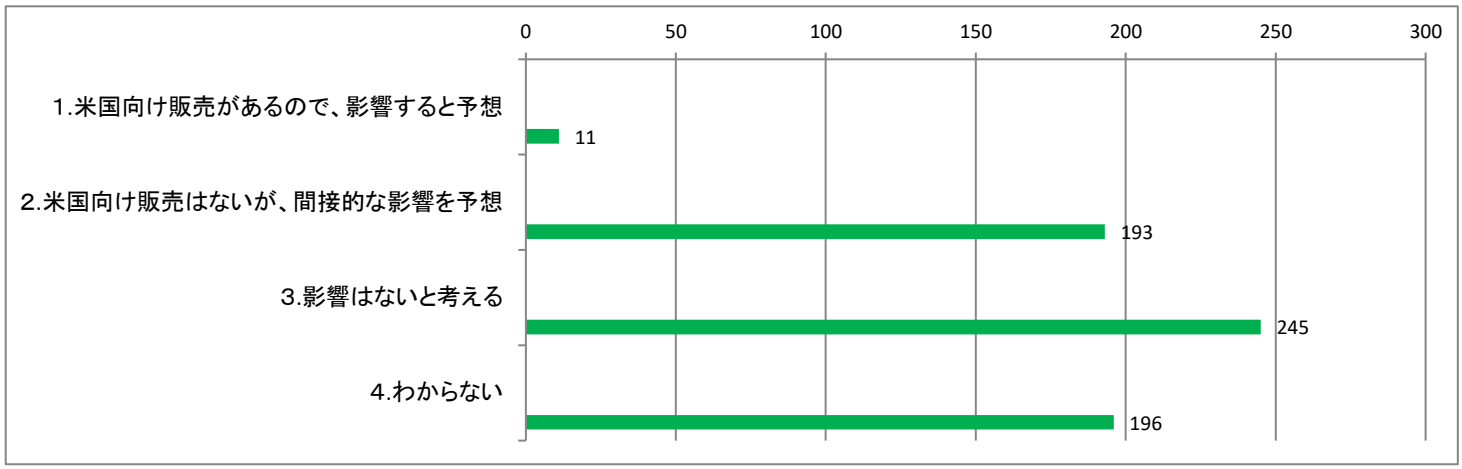
☞公的施策の利用にあたり、「自社の課題に対応した公的施策の提案」が最も多くを占めた。次いで、「申請書の作成支援」と続いた。また、2割弱の事業者は「サポートがあっても、公的施策の利用は考えていない」と回答された。

問4. 関心のあるテーマをお選びください。（複数回答）



☞関心のあるテーマとして「販路拡大」「設備投資」「デジタル化」の順に多く挙げられた。

問5. 国はトランプ政権の関税措置に係る公的相談窓口を全国に設置しています。貴社の事業において、関税措置による影響を予想されますか。



☞約3割の事業者が、関税措置による影響（間接的なものを含めて）を予測された。
一方、約3割の事業者は「わからない」と回答された。